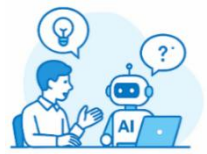


アシシステムでも**生成AI**を活用しています

当社の**生成AI**（中小企業向ChatGPT Team）活用例の一部をご紹介します

1. アイディア出し 創造を支える



お客様への提案書や広報文書、補助金申請書など、最初の構成や文案づくりには多くの時間がかかります。そこで一部のチームでは、ChatGPTを活用し、文書構成のたたき台や表現案を自動生成する取り組みを行いました。**AI**が提示した案を参考に、人が内容を検証・修正することで、従来よりも短時間で完成度の高い資料作成が可能に。



AIに相談すると、自分の考えが整理されて方向性が見えてきます

2. 議事録の作成 情報整理と記録の効率化

会議や朝礼の記録をまとめる「議事録作成」にも**AI**を活用。Zoomの文字起こしデータを**AI**に読み込ませ、「報告書形式でまとめて」と指示することで、要点整理から文書化までを自動で行う試みを行いました。**AI**は会話の流れや意図を把握し、主要な意見や結論を簡潔に整理。最終的な確認・修正は人が行うことで、正確さを維持しながらも時間短縮を実現しました。



自分で文字起こしをする手間がなくなり、確認作業に集中できました

3. 数値処理・データ集計



日々の会計業務では、POSデータやエクセル集計など、膨大な数値データを扱います。**AI**へ「メニュー別に売上を集計し、仕訳形式で出力する」と指示することで、手作業だった集計を自動化。会計ソフトにそのまま取り込めるデータ形式まで整えられるようになりました。



単純作業が減り、数字を“読む”時間が増えたのが一番の成果です

当社は**生成AI**を利用するにあたり、情報セキュリティの確保、法令遵守、顧客情報保護に配慮し、更なる業務品質の向上を目的とする「独自のガイドライン」を作成しております。安全かつ適正に**生成AI**を活用できる体制を整えて、お客様からの信頼・満足度の向上に努めてまいります。

年末年始休暇のご案内

月	火	水	木	金	土	日	月
29	30	31	1	2	3	4	5
営業	休	休	休	休	休	休	営業

今年も残すところあとわずかとなりました。ご愛顧いただきまして誠にありがとうございました。来年も引き続き、よろしくお願いいたします。



アシステム税理士法人 代表社員税理士 本田 百合子

TOP MESSAGE

経営計画を立て迅速な次の一手を

本年もご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。今年も変化に満ちた一年でした。物価高、人手不足、生成AIの進展など、経営環境は一段と複雑化しています。経営者にとって何より大切なのは、経営計画を立て、その計画と実績の差を読み、迅速に次の一手を打つことにより、企業を強くすることです。そのために私たち税理士事務所は、毎月巡回監査に訪問し、実績と課題を認識していただき、経営決断に役立てていただきたいと願っております。

今年10月には日本初の女性首相が誕生し、社会も新しい時代へと動き出しています。こうした時代だからこそ、変化を恐れず挑戦する姿勢が経営者に求められます。今後の進路を適時に確認し、柔軟な判断力を発揮していただきたいとお祈り申し上げます。



アシステム税理士法人 富山支店 社員税理士 伊田 諭志

TOP MESSAGE

新たなAI時代に向けて



本年も皆さまのご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

2025年は、AIの進化と普及が一気に加速した一年でした。生成AIや業務支援ツールの導入が進み、社会全体で「人の知恵とテクノロジーの共存」が問われています。会計・税務の分野でも、正確性と効率性の両立が求められる時代となりました。

当事務所では、TKCシステムのクラウド化や証憑保存機能の導入により、業務の効率化を実現しています。蓄積されたデータを分析・活用し、お客様の経営判断に資する有効なアドバイスを行う体制を整えています。

今後も私たちは、AIと人の力を融合させ、数字の先にある経営課題をともに考え、経営の伴走役として、より一層の価値提供を目指してまいります。

株式会社アシステム 代表取締役社長 荒地 浩志

TOP MESSAGE

財務会計は「過去の報告」、管理会計は「未来の判断」

年の瀬となり、今年も残すところわずかとなりました。平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

近年、人手不足や物価高騰など、中小企業を取り巻く環境はますます厳しさを増しております。そのような中で来年の経営をより強いものにするためには、数字を活かした判断がこれまで以上に重要です。

そこで鍵となるのが管理会計です。管理会計は、自社に必要な形で数字を整理し、利益予測や計画づくりなど未来の意思決定に活かせる点が大きな特徴で、正確さよりスピードが求められます。管理会計を用いて現状をタイムリーに把握し、素早く手を打つことは、財務基盤が不安定になりやすい中小企業にとって大きな力となります。

来年も皆さまの経営をより強固なものとするべく、全力でご支援してまいります。皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



アシステムの1年間

～ 本年もお世話になりました ～

2024年12月 忘年会



全員でじゃんけん大会。優勝🏆荒地社長でした🍷

2025年4月 入社式・歓迎会



今年度の新入職員は2名
歓迎会では記念品を贈呈しました

2025年6月・7月 職員旅行

6月 韓国 班



7月 軽井沢 班



文化・芸術に触れ、食事を味わい、英気を養ってきました🍷

2025年7月 アシステム経営研究会 総会・第214回講演会



講師：押元 啓介氏

『“選ばれる会社”になるための採用戦略』をテーマに株式会社コネクトグロー代表取締役の押元啓介氏を講師にお迎えし講演会を開催しました。

押元氏は3,000人以上のキャリアサポートに携われたご経験を持ち、中小企業が実践しやすい採用改善のポイントを数多くご紹介くださいました。

当日は書籍のプレゼントも📖 →→→

ご参加いただいた皆様からも大変好評をいただき、有意義な学びの場となりました。



2025年7月 経営計画発表会



第13期 経営計画発表会

当社では毎年この時期に全スタッフが集まり、会社の理念や今期の目標・方針を共有しています。この発表会は、全員が同じ方向を向き、共通の目的意識を持って新しい期をスタートするための大切な場です。

経営方針と各部門の決意を共有

当日は、代表による開会の挨拶と企業理念の唱和から始まり、経営基本方針・重点目標、行動基準、各部門の活動計画などが順に発表されました。各責任者が時間をかけて数値目標や行動計画を策定し、「今期をどう進めるか」「どのようにお客様に貢献していくか」を自らの言葉で話しました。発表の一つひとつに、日々の業務に対する想いと、お客様や地域社会への責任感が込められています。

経営計画書を“日常の指針”として

経営計画書には、理念や方針、組織体制、人事方針、行動基準、そして中期事業計画などが記載されています。この計画書は職員全員に1冊ずつ配付され、毎週行動基準の読み合わせをしたり会議に持参したりと“日常の指針”として活用しています。自分の行動が会社の方針に沿っているかを意識しながら取り組むことで、組織全体が同じ方向へ向かって進む文化を築いています。

地域とともに歩む税理士事務所として

税理士事務所として、私たちはお客様に誠実に向き合い、信頼されるパートナーとして地域社会に貢献できるよう努めてまいります。そのために、職員同士が互いを尊重し、前向きに学び合う職場づくりを大切にしています。

2025年11月 アシステム経営研究会 第215回講演会



生成AIを実務にどのように取り入れ、業務効率化や品質向上につなげていくかを学ぶため『生成AIファーストステップ～業務で使えるAI活用～』と題した講演会を開催しました。

講師にdotC株式会社 代表取締役の高野扶之氏をお迎えし、生成AIの基本的な仕組みから、各業務における具体的な活用事例、さらに今後のAI技術の展望まで幅広くご解説いただきました。

参加された皆様からも「非常に分かりやすかった」と好評をいただき、これからの業務改善を意識する気づきの場となりました。



講師：高野 扶之氏